

10月 	<h1>新羽小だより</h1>	令和5年(2023年) 9月28日 第594号 横浜市立新羽小学校 Tel 543-8871 Fax 543-2915
ホームページ http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nippa		

暑さやわらぎ、秋へ

校長 佐藤 恵子

朝晩の風に秋の気配が感じられるようになりました。残暑が厳しかった9月も、保護者の皆様には、学習活動のサポートボランティアや登下校の見守りなど、たいへんお世話になりました。おかげさまで子どもたちが安心して登校し、学習活動に集中することができました。

<プール納め>

9月12日、「プール納め」の朝会を行いました。今年度は久しぶりに全学年でプールを使用した水泳学習を行いました。朝会では6年生の代表児童が水泳学習を振り返って話をしました。「わたしは、平泳ぎの手の動きが苦手なので、そこを意識して取り組みました。みんなとコツを教え合ったり先生から教わったことを試したりして、練習にはげみました。そうしたら前よりも上手に泳げるようになりました。普段の学校生活の中でも、仲間と協力して何でも進めていこうと思います。皆さんも水泳学習で学んだことを、日常の学習に生かしてみましよう。」

真剣に取り組むことで大切なことを学び、次に生かそうとする姿勢が素晴らしいです。子ども一人ひとりの「自分を成長させる力」には、いつも感心させられます。

<小中の交流を深める秋>



新羽小中では、小学校から中学校へ学習活動のスムーズな接続ができるように、小中の教員がお互いの授業を見学し合ったり情報交換したりしています。9月19日の5時間目に、新羽中の先生方が小学校に来校し授業を参観しました。そのあと小中の教員がグループ別に授業について意見交換をしました。話題は、ICTの活用、個別最適な学びの実現、コミュニケーション力を育てるための手だてなど、多岐にわたりました。指導内容は違っても、「新羽のよさを生かして、新羽の子どもたちを豊かに育てていこう。」という思いを全教員で共有することができました。

10月12日には6年生による新羽中授業見学、13日には小中個別支援学級の交流会を予定しています。児童生徒交流の機会を通して、子ども同士の相互理解を深めていきたいと思っております。

<新羽の心を学ぶ秋>

先日、地域の方より新羽杉山神社例大祭のご案内をいただきました。今年度は、おみこしや露店が復活し、にぎやかなお祭りになると聞きました。人々の心を結ぶ地域の神社は、地域の歴史や文化について学ぶ場所です。そして、10月は、3年生が「注連引き百万遍」について学習します。地域の皆様・保護者の皆様にはたいへんお世話になります。ご支援をよろしくお願い申し上げます。